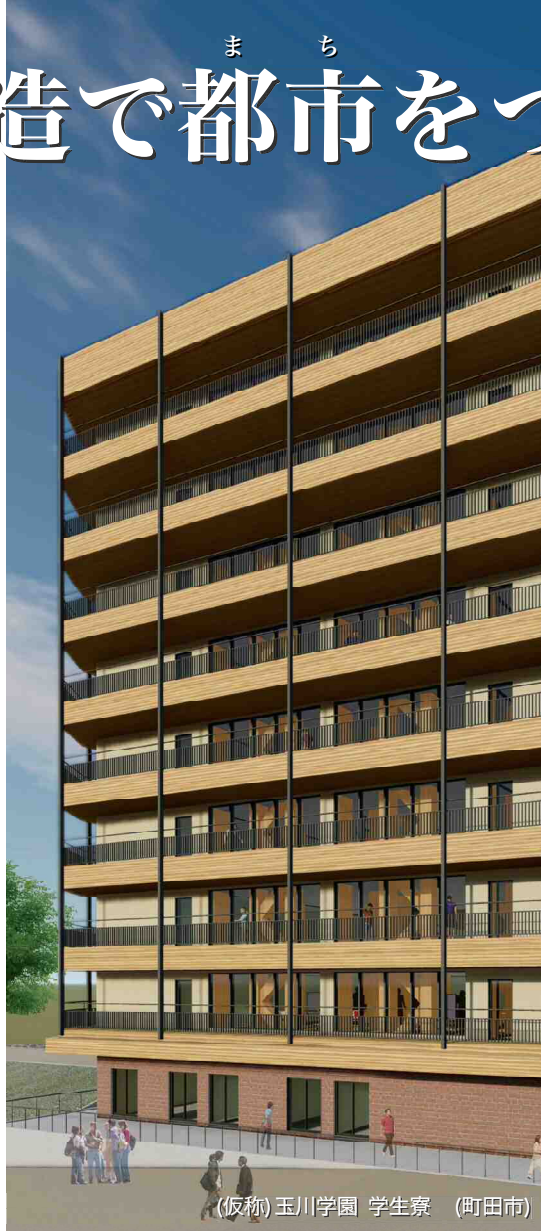


# まち 純木造で都市をつくる



2.20(木) 大阪

定員200名

CPD認定(4単位)プログラム

## もり まち 森林を活かす都市の木造化推進トップセミナー

【セミナー】13:00~17:00 / 参加費 無料 【交流会】17:15~18:45 / 参加費 2,000円

国内における豊富な森林資源が本格的な活用期を迎え、新たな木材需要の創出・拡大を図るために森林環境税・森林環境譲与税が創設されるなど、人と環境に優しい「木造都市づくり」がいよいよ実現しようとしています。

建築基準法の改正により、都市における中高層建築の木造化を促進する動きが加速化していることに伴い、耐火技術・構造技術も急ピッチで開発され、木造でも3時間耐火建築物(15階建以上)が建設可能となりました。

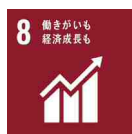
既存の概念を変える純木造高層ビルプロジェクトのご紹介を通じ、木造建築の更なる可能性を実感頂きたくご案内申し上げます。

主催 一般社団法人日本木造耐火建築協会

後援 国土交通省、林野庁、一般社団法人全国木材組合連合会、森林を活かす都市の木造化推進協議会

**SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS**

(一社)日本木造耐火建築協会は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています





# もり まち 森林を活かす都市の木造化推進トップセミナー

【日 時】2020年2月20日(木)

セミナー 13:00~17:00 / 交流会 17:15~18:45

【参加費】セミナー 無料 / 交流会 2,000円

【会 場】グランキューブ大阪 (大阪府立国際会議場)

大阪市北区中之島5-3-51

セミナー 3階イベントホールA / 交流会 12階グラントック

【定 員】200名

12:30	第一部 セミナー受付開始
13:00	主催者挨拶
13:10	来賓挨拶
13:30	基調講演「木造住宅・木造建築物の振興について」 国土交通省 住宅局 住宅生産課 木造住宅振興室長 遠山 明 様
14:00	基調講演「森林環境譲与税と木材利用の推進」 (公財)日本住宅・木材技術センター 理事長 古久保 英嗣 様 (元林野庁 森林整備部長)
14:30	休憩
14:45	基調報告「日本初の高層耐火純木造 11 階建てビル」 (株)大林組 設計本部 プロジェクト設計部 副部長 堀池 隆弥 様
15:30	基調報告「玉川学園 純木造 9 階建て学生寮」 (株)久米設計 環境技術本部 構造設計部 部長 仲山 雅一 様
16:15	基調報告「仙台駅東口 製材による純木造 7 階建てビル」 (株)シェルター 常務取締役 安達 広幸 様
17:00	セミナー終了, 第二部 交流会参加の方は会場を移動し受付
17:15	交流会
18:45	交流会終了

事前申込制 | お申し込みはHPよりお願い致します。

- ・HPへは下記QRコードからアクセス頂けます。
- ・受付締め切り後、受付票をメールにて順次配信致します。
- ・交流会の参加費(2,000円)は当日受付にて頂戴致します。

申込締切 2月13日(木)

(一社)日本木造耐火建築協会 公式HP  
[www.mokutaiken.or.jp](http://www.mokutaiken.or.jp)



※お申し込みは一社様につき5名までとさせていただきます。また、定員を超えた際は協会会員を優先させていただきます。予めご了承ください。  
※スケジュールや講演内容は予告なく変更する場合がございます。

## 最新木造高層ビルプロジェクト



(仮称)OYプロジェクト計画

建設地：神奈川県横浜市  
階数：純木造 地上11階、地下1階  
規模：延べ面積 3,488㎡  
最高高さ：44.1m  
用途：自社研修・宿泊施設  
設計・施工：株式会社大林組

### ◆ポイント

- ・基礎免震構造
- ・支柱接合とGIR工法を組み合わせた「十字型剛接合プレファブユニット」を開発
- ・一方向ラーメン中間梁構造の採用
- ・超厚物木造合板(200mm)の開発
- ・BIM活用による木造施工の合理化
- ・耐火構造技術「オメガウッド(耐火)」採用
- ・1階柱に日本初となる3時間耐火部材を採用
- ・国交省 2019年度「サステナブル建築物等先導事業(木造先導型)」採択



(仮称)玉川学園 学生寮

建設地：東京都町田市  
階数：純木造 地上9階  
規模：延べ面積 6,150㎡  
最高高さ：30.68m  
用途：学生寮  
設計：株式会社久米設計

### ◆ポイント

- ・基礎免震構造
- ・ドリフトピン配置効率の良い金物開発
- ・国産材混合LVL140Eの開発
- ・スプリットリングによる合わせ梁
- ・耐火構造技術「クールウッド」採用
- ・2時間耐火部材(床)の採用は日本初
- ・内装材に学内の間伐材を一部活用
- ・外装材には国産間伐材体積比率50%以上使用した窯業系サイディングを採用
- ・国交省 2019年度「サステナブル建築物等先導事業(木造先導型)」採択



(仮称)仙台駅東口プロジェクト

建設地：宮城県仙台市  
階数：純木造 地上7階  
規模：延べ面積 1,029㎡  
最高高さ：26.5m  
用途：テナント、オフィス、専用住宅  
設計・施工：株式会社シェルター

### ◆ポイント

- ・大断面の柱が必要となる規模で、一般流通材(120角、150角)で建築される純木造ビル
- ・スプリットリングによる「束ね・合わせ材(柱・梁)」の技術を開発
- ・構造実験で束ねによる軸剛性の増大効果を確認
- ・接着剤を使わないため、一般的なインフラで部材の製造が可能となり林業活性化や雇用の創出に繋がる
- ・耐火構造技術「クールウッド」採用